



晩秋恒例の三日野お化け屋敷、今年も大いに盛り上がりました。参加人数も過去最高を記録し、お化けの仕掛けもバージョンアップ。そしてメイクも。スタート地点の体育館を出たところから大きな悲鳴が聞こえてきました。お化け達もきっと、あの世で喜んでいと思います。

三日野お化け屋敷（11月12日）

今年も伝説が生まれました。注目はこの紙面の周囲を飾る小岩さんです。



本日のキャストです。途中で本物のお化けになってしまった方はいないと思いますが、もししたら、来年、またお会いしましょう。それまで安らかにお休み下さい。



おやじの集合（13時）から撤収終了（21時）までの約8時間、校舎を借り切って、おやじ達が好き勝手に仕掛けを施していきます。順路のトップに位置するメディアセンターは、ITを駆使して、最初に相応しい怖さ満点の出だし。これを知ってか知らずか、体育館を出ても2階への階段を上ろうとしない児童も何人か見られました。



お化け屋敷の成功には、教職員の方々のご協力が不可欠です。今回も、宮崎副校長（小岩さん）の陣頭指揮の下、金子先生、高先生、斉藤先生、西田先生、廣沢先生、福澤主任主事の皆様にご協力を頂きました。この場をお借りして、深く御礼申し上げます。

お化けカップル誕生！?

《編集後記》

今年、伝説を作ってくれたのは、三日野で一番忙しいお化けでした。今年は新校舎工事が完了して初めてのお化け屋敷、校舎内外の電気が、三日野お化け達の最大の敵でした。（文責山田）